

《令和6年度「原子力防災訓練」に原子力事業者として参加しました》

2月8日、宮城県および7市町※¹が主催する「令和6年度原子力防災訓練」が行われました。

運転中の女川原子力発電所2号機が地震の影響で自動停止し、機器故障により原子炉注水機能の喪失や炉心損傷が発生し、放射性物質が大気に放出されるとの想定で、住民避難訓練などが実施されました。当社および協力企業から計76名が参加し、「避難退域時検査等場所※²」において、避難された方々や車両の放射性物質付着状況を検査する訓練などを行いました。

今後も関係機関との連携を強化し、万一の原子力災害発生に備えて対応力の向上に努めてまいります。

※1 女川原子力発電所から30km圏内の女川町、石巻市、登米市、東松島市、涌谷町、美里町、南三陸町

※2 放射性物質の付着状況を検査し、基準値を超える場合には簡易除染を行う場所。避難所に向かう経路上に開設される



避難された方々や車両の放射性物質付着状況の検査(美里町南郷体育館)

《原子力災害発生に備え、「災害対策支援拠点訓練」を行いました》

2月21日、女川町内において、大規模な原子力災害を想定した「災害対策支援拠点訓練」を行いました。放射性物質が外部に放出されるような原子力災害が発生した際に、発電所の復旧支援にあたる作業員や車両の放射線管理、必要な物資の受け入れ、発電所との情報連絡などを行う拠点を設営する訓練を実施しました。訓練には当社および協力企業はじめ、災害時の相互協力に関する協定を締結している東京電力ホールディングス(株)、日本原燃(株)から計43名が参加しました。

今後もさまざまな事態に対応する訓練を繰り返し実施し、事故発生時の対応力の向上に努めてまいります。

災害対策支援拠点の設営

作業員の放射線量管理や除染、発電所との情報連絡を行う災害対策支援拠点の設営を行いました。



災害対策支援拠点(テント)の設営



衛星携帯電話での情報連絡

放射性物質付着状況検査および除染

設営した災害対策支援拠点で作業員および車両への放射性物質付着状況を検査し、必要に応じて除染を行う手順などを確認しました。



放射性物質の簡易除染



作業員の放射線量の確認

《女川原子力PRセンター「VR発電所見学ツアー」の映像をリニューアルしました》

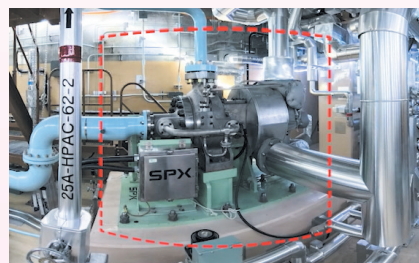
女川原子力PRセンターでは、発電所の各施設や安全対策設備などをVR（仮想現実）映像でご視聴いただけます。この度、「VR発電所見学ツアー」として、大迫力の防潮堤をはじめとした安全対策設備の映像を拡充しました。原子炉建屋の使用済燃料プールやタービンフロア、360度全方向に広がる発電所の景色など見所満載です。ぜひお誘い合わせの上、お越しください。



専用ゴーグルでの映像視聴



海拔29mの防潮堤



安全対策設備（原子炉建屋内）

※専用ゴーグルでの視聴は目に大きな負担がかかる場合がありますので、12歳未満のお子様へは推奨しておりません（大画面のスクリーンにてお楽しみいただけます）。なお、都合によりご視聴できない場合があります。

お問い合わせ先



©i&T

女川原子力PRセンター（住所：女川町塚浜字前田123）

開館時間 9:30～16:30

休館日 毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）、

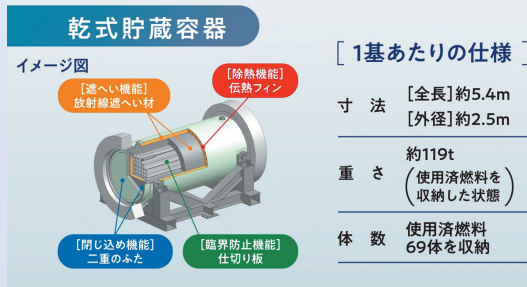
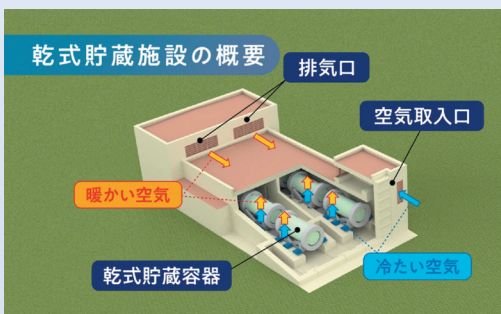
電話番号 0225-53-3410

年末年始、その他臨時休館あり

見学所要時間 個人：30分、団体：60分（案内付きをご希望の方は事前申込要）

《2号機の「使用済燃料乾式貯蔵施設」の設置に係る動画を公開しています》

2号機の使用済燃料を発電所から搬出するまでの間、一時的に貯蔵する施設として、敷地内に「使用済燃料乾式貯蔵施設」の設置を計画しております。本施設の概要や貯蔵方法などを紹介する動画を当社公式 YouTube チャンネルで公開しています。また、当社ホームページ「原子力情報」でも紹介しております。



動画はこちら



紹介動画のイメージ

《「オナガワプラモ作戦2025」を開催します》

3月23日に開催される「おながわ春のまつり」に併せ、女川原子力発電所地域総合事務所では、3月22日～23日に模型展示会「オナガワプラモ作戦2025」を開催します。昨年に続き2回目の開催となる今回は、自由に出展いただいた模型作品の展示に加え、「女川町」をテーマに表現した作品の展示を行います。まつりに併せてぜひお越しください。

開催日時 3月22日（土）13:00～17:00

3月23日（日）9:00～17:00

※女川町をテーマとした展示は、
23日（日）10:00～14:00まで

会場 東北電力女川原子力発電所地域総合事務所1階
（住所：女川町女川二丁目15番地1）

お問い合わせ先 Mail:s.chiikisougou.ut@tohoku-epco.co.jp

出展・入場無料
飛び入りでの出展も可能！

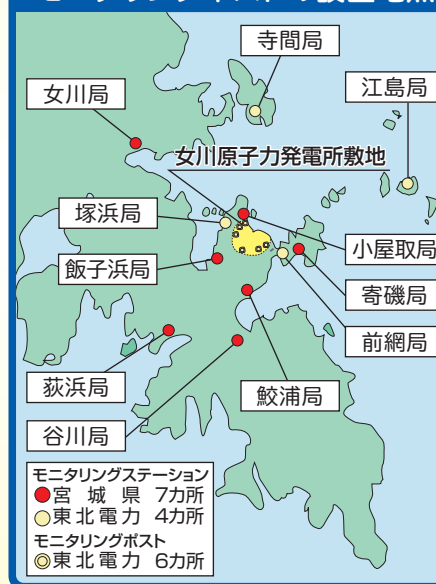


昨年の展示作品

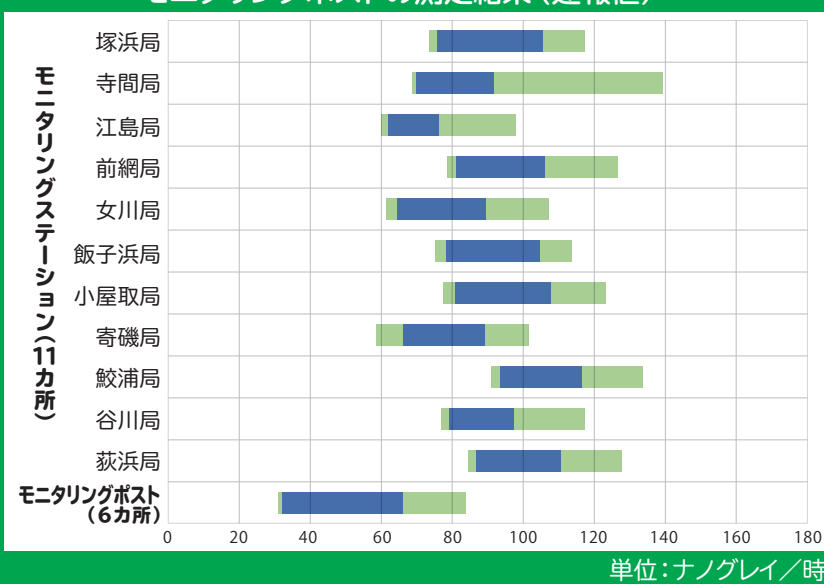
《発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングステーション※1やモニタリングポストで測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。2025年2月の測定結果は以下のとおりで、発電所周辺の放射線量は安定しており、発電所の運転による有意な変化はなく、環境への影響はありません。

モニタリングステーションと
モニタリングポストの設置地点



2025年2月のモニタリングステーションと
モニタリングポストの測定結果（速報値）※2



※1 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。

※2 モニタリングポストの測定値は、検出器の種類が異なるため、宇宙線（宇宙空間を飛び交う高エネルギーの放射線）の影響分が含まれないことから、モニタリングステーションの測定値より20～40ナノグレイ/時程度低い測定値となっています。

グラフの見方

